

「地域公共交通への自動運転の導入支援業務」提案書評価基準

1 評価項目・基準及び配点

提案書の記載項目	記載事項	評価項目・基準	配点	係数	点数
1 業務の方針	○業務の目的及び目指す姿	○本業務の背景や課題を理解した提案となっているか。	5	1	5
2 地域公共交通への自動運転の導入支援業務					
自動運転導入に向けた事前調査及び実現可能性調査／導入計画策定支援共同事業化の検討	○地域課題の把握と関係者間の調整の方法 ○自動運転導入の技術的な実現可能性の検証方法 ○自動運転導入の技術的な課題とその対応方法 ○自動運転導入の費用及び費用対効果の算出方法 ○自動運転の導入計画策定方法 ○共同事業化の検討	○該当地域の課題を把握し、その特性や課題に対応するための具体的なアプローチを提示しているか。	5	1	5
		○自動運転技術に関する知識や経験が十分であるか。	5	3	15
		○地域特性（道路環境や住民ニーズ）に応じた車両や運行形態を提案できるか。	5	1	5
		○自動運転導入に伴う技術的課題を適切に想定し、その対応策について提示できる専門的な知見やノウハウに基づく提案がなされているか。	5	4	20
		○自動運転の導入の有無による事業コスト並びに直接及び間接効果について比較評価し、実現可能性を調査する提案となっているか。	5	2	10
		○県内の複数市町や交通事業者が共同で自動運転の推進を進めていく共同事業化に関する提案を含み、自動運転の将来的な社会実装に資することが期待できるか。	5	1	5
3 業務執行体制					
(1)業務執行体制	○本業務を確実に実施するための業務の執行体制	○進捗管理や県との協議内容の共有が円滑に行える体制が確保されているか。	5	1	5
(2)業務執行スケジュール	○本業務の実施スケジュール	○計画的で無理のないスケジュールとなっているか。	5	1	5
4 類似業務の実績	○過去に受注し完了した類似業務の実施年度、業務名、業務内容（簡潔に）、発注者、契約額（千円単位、税込額）	○過去の業務経験に基づく知識やノウハウの活用が期待できる業務実績を有しているか。	5	1	5
5 本業務の目的に応じたその他の提案	○仕様書で指定した業務内容以外で実施可能な事項	○成果をより上げることが期待できる有益な提案となっているか。	5	1	5
6 見積額	※見積書を提出	○次の算定式による。 配点（5点）×（提案者中の最低見積金額）／当該提案者の見積金額 ※小数点以下を四捨五入	5	1	5
		○提案に応じた業務内容が計上されているか。	5	1	5
合 計			-	-	95

## 2 評価方法

「広島県地域政策局所管公募型プロポーザル方式等選定委員会(地域公共交通への自動運転の導入支援業務)」の委員が、評価項目ごとに、次表により評点を付す。

評点	5	4	3	2	1
評価	非常に優れている	優れている	普通	劣っている	非常に劣っている

## 3 選定順位

- (1) 各委員の評点の合計により決定する。
- (2) 合計点が同点になった場合には、次の方法により順位を決定する。
  - ア 「2 地域公共交通への自動運転の導入支援業務」の評点の合計が高い者を上位とする。
  - イ 「6 見積額」の評点の合計が高い者を上位とする。
- (3) (2)によっても同点の場合は、委員の意見を踏まえた上で、委員長が順位を決定する。

## 4 最優秀提案者

選定順位が1位の者を最優秀提案者とする。

ただし、委員全員による評点の合計点が、満点(475点)の6割(285点)に満たない提案は選定しない。